



2026.05.29 AWS BUSINESS INNOVATION SERIES #2

# あなたの業務、アプリにしませんか？

Masa Mizobuchi

(he/him)

Senior Solutions Architect

Amazon Web Services Japan G.K.

# 本セッションの対象者とゴール

## 対象者

本日のハンズオン・ハッカソンで Amazon Quick を体験した皆さま

## ゴール

- ✓ 「自分の業務をアプリにできる」というイメージを持つ
- ✓ Quick Apps の基本機能を知る
- ✓ 個人の武器として、そしてチーム・組織への展開も見える



# 内容についての注意点

本資料では 2026 年 5 月 時点でのサービス内容に基づいたスライドや説明になっています。最新の情報は AWS 公式ウェブサイト (<https://aws.amazon.com>) にてご確認ください。資料作成には十分注意しておりますが、資料の内容と AWS 公式ウェブサイトの記載に相違があった場合、AWS 公式ウェブサイトの記載を優先とさせていただきます。



# 目次

1. Amazon Quick でできること — おさらい
2. 自分の業務を「アプリ」にする
3. アプリ機能で広がる世界
4. まとめ & Next Step

# Amazon Quick でできること — おさらい



# Amazon Quick でできること

- 🔍 探せる — チャットで複数データソースを横断検索
- 👁️ 見渡せる — 自然言語でダッシュボード可視化
- 💡 わかる — AI が分析・要約・ドキュメント生成
- ⚡ 動ける — 分析結果からアクションまで一気通貫

でも...こんな課題はありませんか？

「毎回同じプロンプト、もう書きたくない」

「VBA 感覚で自分のツールを作りたい」

「作ったものをチームにも使ってもらいたい」

→ Quick Apps なら全部できます

しかも・・・

Publish でチームに配布、メンテナンス不要、ファイル形式非依存



自分の業務を「アプリ」にする



# Amazon Quick Apps の機能とは

Quick の各機能の連携を含む、以下の **Web アプリケーション**を作成できる。

- ストレージ（外部設定不要）

Private/Shared Storage + Action Connectors/Spaces 連携

- AI 推論（アプリ内に組み込み可能）

要約 / 分類 / レコメンド / 自然言語 Q&A

- 公開・共有

Publish（開発版、製品版） / Share（チーム、組織） / Library（一覧管理）



# アプリの作り方

## ■ 作成フロー（会話型ビルド）

1. プロンプト入力 — 目的・対象・データを自然言語で記述
2. AI 生成 — リアルタイムでコード生成 + プレビュー
3. 反復改善 — チャットで追加指示 → 即座に更新
4. バージョン管理 — アプリ設定画面で管理

## ■ UI コンポーネント

ナビ / タブ / カード / テーブル / チャート / フォーム / ボタン



# デモ: アプリ機能実例

シナリオ: 製造業向け「品質レポート集約アプリ」

Step 1: Spaces にデータを集約 (CSV登録)

Step 2: アプリを作成 (目的とデータを定義するだけ)

Step 3: チームに共有・利用開始



工場バトルマップ バージョン 2

バトルマップ 対決カード MVP表彰

# 工場バトルマップ

品質スコアで競い合う5つの工場。クリックで詳細へ

1位	仙台工場 SND	88.6 品質スコア	1.14% 平均不良率	100% 合格率	56件 検査件数	↓改善 トレンド
2位	東京工場 TKY	82.5 品質スコア	1.75% 平均不良率	95.83% 合格率	24件 検査件数	↓改善 トレンド
3位	名古屋工場 NGY	78.9 品質スコア	2.11% 平均不良率	80.95% 合格率	42件 検査件数	↑悪化 トレンド
4位	大阪工場 OSK	68.3 品質スコア	3.17% 平均不良率	44.12% 合格率	34件 検査件数	↑悪化 トレンド
5位	福岡工場 FKO	63.3 品質スコア	3.67% 平均不良率	28% 合格率	50件 検査件数	↓改善 トレンド

展開する

# 工場バトルマップ — Apps作成プロンプト

以下のプロンプトをApps機能の作成画面に貼り付けて使用してください。

---

## プロンプト

...

工場品質データを使った「工場バトルマップ」アプリを作成してください。5つの工場が品質スコアで競い合う、ゲーミフィケーション要素のある品質管理アプリです。

## データ構造

以下のサンプルデータをアプリ内に組み込んでください（206レコードのCSVデータ）。

カラム: レコードID, 検査日, 工場名, 工場コード, 製造ライン, シフト, 製品名, 製品コード, 検査項目, ロットサイズ, 合格数, 不良数, 不良率(%), 主要不良カテゴリ, 判定, 検査担当者

工場: 東京工場(TKY), 大阪工場(OSK), 名古屋工場(NGY), 福岡工場(FKO), 仙台工場(SND)

製品: 製品A（電子部品）, 製品B（樹脂成形品）, 製品C（金属加工品）, 製品D（組立品）

検査項目: 外観検査, 寸法検査, 機能検査, 耐久試験, 電気特性検査

不良カテゴリ: キズ・打痕, 寸法不良, 動作不良, 外観不良, 材料不良

判定: 合格, 要改善, 不合格

シフト: 日勤, 夜勤

製造ライン: L01~L05

担当者: 山本, 佐藤, 中村, 渡辺, 小林, 高橋, 伊藤, 鈴木, 田中, 加藤

期間: 2025-07-02 ~ 2025-11-26

ロットサイズ: 100, 200, 500, 1000, 2000

不良率: 0.4% ~ 6.0%

## 各工場の実績データ（アプリ内に埋め込む）

### 品質スコア（100 - 平均不良率×10）

- 仙台工場: 88.6点（平均不良率1.14%、合格率100%、検査56件）
- 東京工場: 82.5点（平均不良率1.75%、合格率95.83%、検査24件）
- 名古屋工場: 78.9点（平均不良率2.11%、合格率80.95%、検査42件）
- 大阪工場: 67.3点（平均不良率3.27%、合格率44.12%、検査34件）
- 福岡工場: 63.3点（平均不良率3.67%、合格率28.00%、検査50件）

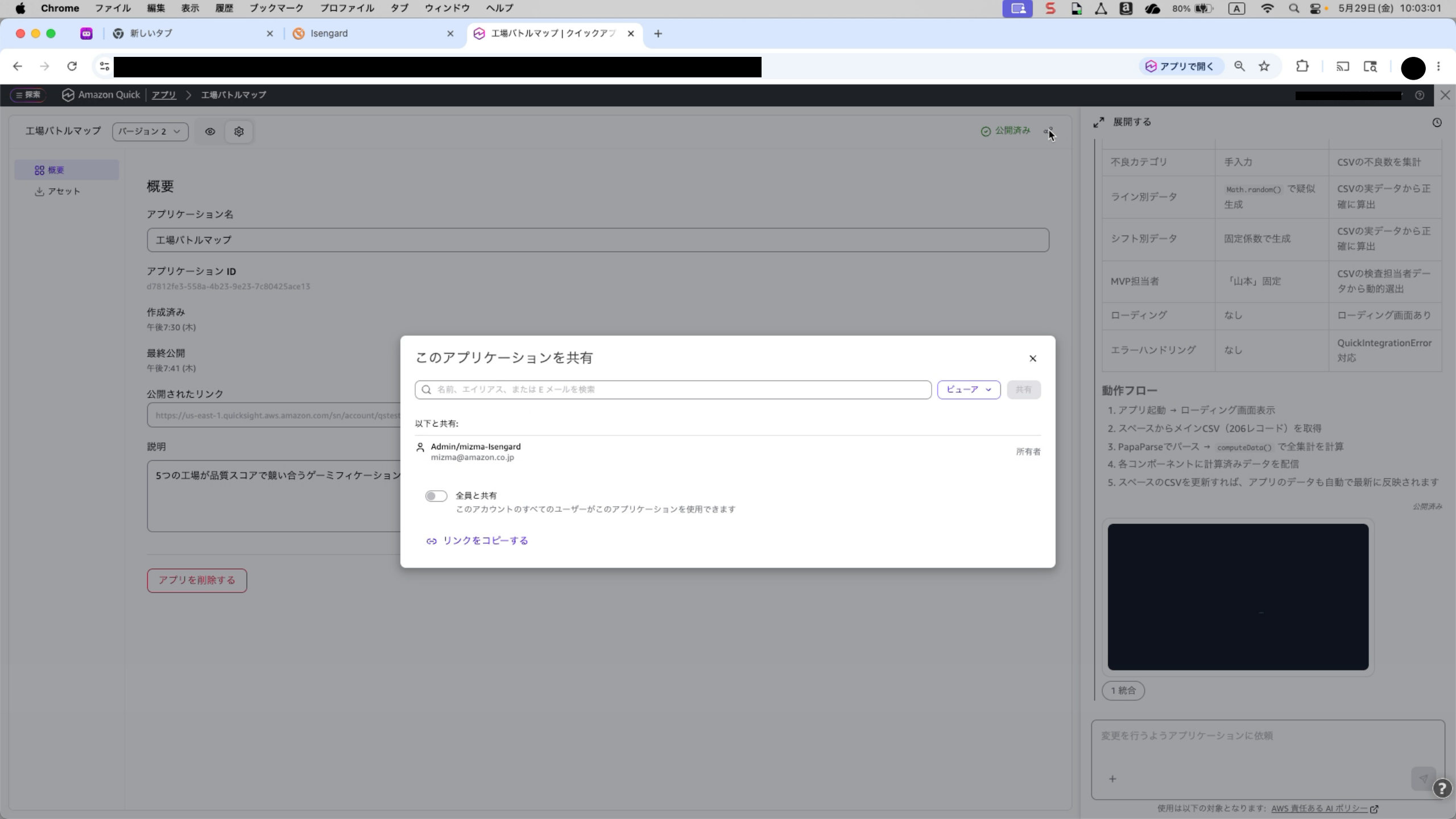
### 月別不良率推移

- 2025-07: 仙台1.22%, 名古屋2.39%, 大阪3.11%, 東京1.54%, 福岡3.77%
- 2025-08: 仙台1.13%, 名古屋1.91%, 大阪3.40%, 東京1.25%, 福岡3.40%
- 2025-09: 福岡3.71%（他工場データなし）
- 2025-10: 仙台1.17%, 名古屋1.95%, 大阪2.48%, 東京2.68%, 福岡3.63%
- 2025-11: 仙台0.92%, 名古屋2.27%, 大阪4.40%, 東京1.74%

### 工場×製品別 平均不良率

(製品A: 電子部品) (製品B: 樹脂成形品) (製品C: 金属加工品) (製品D: 組立品)

変更を行うようアプリケーションに依頼



工場バトルマップ バージョン 2 公開済み

- 概要
- アセット

### 概要

アプリケーション名

工場バトルマップ

アプリケーション ID

d7812fe3-558a-4b23-9e23-7c80425ace13

作成済み

午後7:30 (木)

最終公開

午後7:41 (木)

公開されたリンク

https://us-east-1.quicksight.aws.amazon.com/sn/account/qstest

説明

5つの工場が品質スコアで競い合うゲーミフィケーション

アプリを削除する

このアプリケーションを共有

名前、エイリアス、またはEメールを検索

ビューア 共有

以下と共有:

Admin/mizma-lsengard  
mizma@amazon.co.jp 所有者

全員と共有  
このアカウントのすべてのユーザーがこのアプリケーションを使用できます

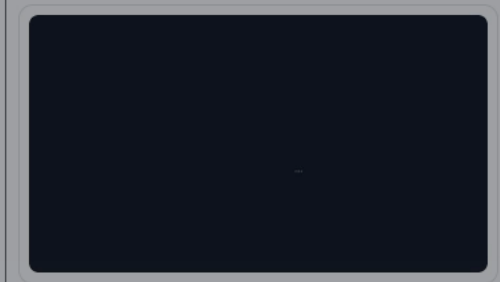
リンクをコピーする

展開する

不良カテゴリ	手入力	CSVの不良数を集計
ライン別データ	Math.random() で疑似生成	CSVの実データから正確に算出
シフト別データ	固定係数で生成	CSVの実データから正確に算出
MVP担当者	「山本」固定	CSVの検査担当者データから動的選出
ローディング	なし	ローディング画面あり
エラーハンドリング	なし	QuickIntegrationError 対応

### 動作フロー

1. アプリ起動 → ローディング画面表示
2. スペースからメインCSV (206レコード) を取得
3. PapaParseでパース → computeData() で全集計を計算
4. 各コンポーネントに計算済みデータを配信
5. スペースのCSVを更新すれば、アプリのデータも自動で最新に反映されます



1 統合

変更を行うようアプリケーションに依頼

# アプリ機能で広がる世界 まとめ



# Quick Apps — 個人の武器から組織の力へ

🔧 個人:

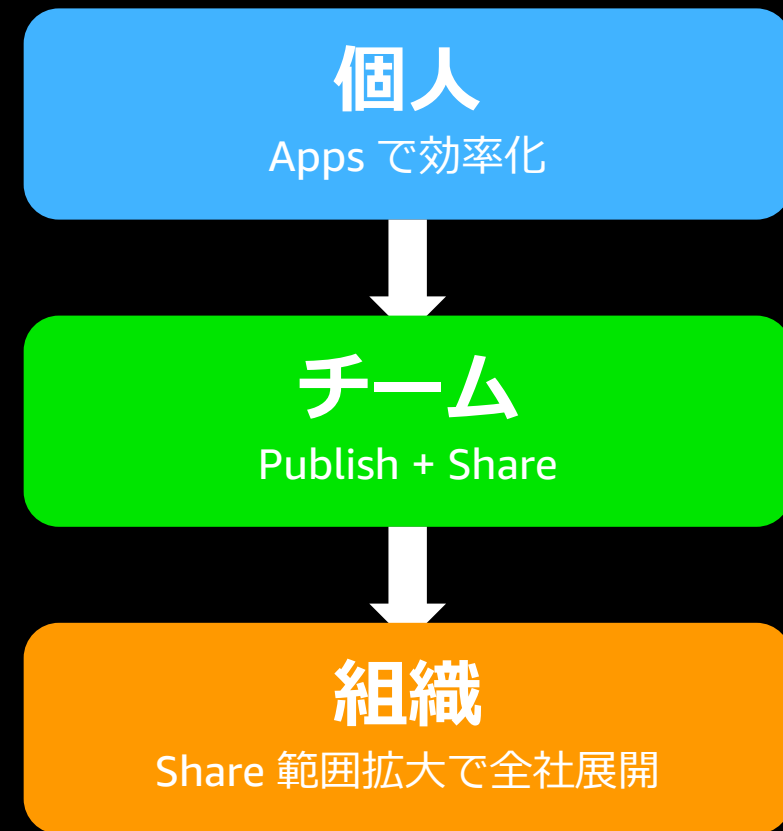
定型業務をアプリ化

👥 チーム、 🏢 組織:

Publish + Share でデータ共有

▪ ユースケース:

日報作成、データ整理、ナレッジ検索、品質レポート



# まとめ

- ✓ Quick = 探す・見渡す・わかる・動ける
- ✓ Quick Apps = 自分の業務を AI アプリにする力
- ✓ 個人の武器 → 共有すれば組織の力にも

## Next Step:

まず1つ、自分の定型業務をアプリにしてみましよう



Thank you!